# 5分で「次の一手」が出るTODOで、ママの毎日に余 白を

AIが判断を代行→迷いゼロへ、家族時間と自分時間を取り戻す

miyatti (GitHub: miyatti777)

2025-09-09 AIPMハッカソン

### ◎ 朝と昼に迷いが連発

「仕事と家事が混在して、今は何をやるべきか毎回迷う…」

混乱・ストレスで判断時間が毎回3-10分口ス/集中力も低下



### № ペルソナ: さくらさん

- 35歳・女性/事務職(在宅と出社のハイブリッド)
- 6:30起床→朝食/弁当→8:00送迎→9:00出社
- 12:00 昼休み買い出し/18:00 お迎え→19:00夕食
- 21:30 寝かしつけ→22:00 家事残務/自分時間
- 大切にしていること: 家族時間・効率・安心感(やり忘れゼロ)













### ■ 発見した3つの課題

(\*\*) PR1: 朝の判断が毎回止まる

• 時間制約下で「最初の一手」を決められない(毎朝)

図 PR2: 仕事×家事が混在

• コンテキスト切替コストが高く、迷い・ストレス(昼/仕事中週10-15回)

● PR3: 隙間時間を使い切れない

• 5-10分の短時間でできるタスクが把握できない(夜間に頻発)

# **ソリューション仮説**

コンテキスト分離+スマートルーティン+隙間時間マッチングで、 迷わず効率的にタスクを進め、家族時間と自分時間を確保できる。

#### 実装した3つのコア機能(MVP中心)

- 1. 🕲 モード切替(仕事/家事)…今の文脈に集中(ST2)
- 2. **③** 「今やる一つ」…朝の一手を自動提示 (ST1)
- 3. 🧔 隙間時間マッチング...5/10/30分で候補提示+達成感可視化(ST3)



#### SmartTodo-Mama (MVP)

ライブ実演(モード切替→「今やる一つ」→隙間時間提案)

# ■ 実際の画面(MVP)

#### モード切替と「今やる一つ」

- ワンタップでモード切替(仕事/家事)
- モードに応じたタスクのみ表示
- 優先度計算でトップ1を提示(残り時間・重要度を考慮)
- 朝の判断時間を3-5分短縮

### **③** エモーショナルなアウトカム

### Before 😤

- いつも迷って時間だけ過ぎる
- 家事と仕事が頭の中で混線
- 自分時間に罪悪感がある

### After 😊

- 迷いゼロでサクサク進む
- いま必要なことだけに集中できる
- 家族時間・自分時間に余白が生まれる

### ✓ 初期検証の結果

#### 定量効果 (MVP内)

- ✓ MVP達成タスク: 8/8 (100%)
- **V**朝の判断に要する時間: **体感で-3~-5分/回**(要ユーザ検証)

#### 定性フィードバック (暫定)

「モードの切替で頭がスッキリする」

### ☑ 仮説検証で学んだこと

#### ✓ 検証できた仮説 (MVP)

- モード切替で混在課題の迷いが軽減 → 集中維持
- 優先度算出+単一提示が朝の初動を加速

### 🤔 新たな問い

- 通知/カレンダー連携で更に迷いを減らせるか?
- 音声入力やWearable連携は有効か?

# ◎ MVPで大切にした価値の流れ

- 迷い削減
- $\downarrow$
- **◎**集中
- $\downarrow$
- 🔐 家族時間 と 🧘 自分時間

# Next Step (MVP2)

#### 検証したいこと

- 1. 通知/カレンダー連携で「次の一手」を先回り提示
- 2. 隙間時間ログの振り返りと改善提案
- 3. アクセシビリティ改善(キーボード操作/コントラスト)

#### 技術的チャレンジ

- ローカル/クラウドのデータ同期
- 優先度モデルの精緻化と計測(計測基盤)



#### AIが判断を代行→迷いゼロへ、家族時間と自分時間を取り戻す

成果物: Stock/programs/AIPM\_Hackathon/projects/SmartTodo-

Mama/submissions/submit\_2025-09-09/

GitHub: https://github.com/livyn-inc/aipm-hackathon-share/pull/1



### ◇ Appendix: 開発プロセス

- 1. 仮説駆動: ペルソナ/体験マップ → 課題定義 → ソリューション
- 2. 設計: ストーリー/スクリーン/ワイヤー
- 3. 実装: T\_COMMON\_ENV → ST2 → ST1 → ST3 (MVP完成)
- 4. レビュー: 進捗レポート/acceptanceガイド
- 5. 提出: 成果物パッケージング → Share PR

詳細: Flow/202509/2025-09-09/hackathon new/